平成 年分 医療費の明細書 この明細書は、申告書と 一緒に提出してください。 氏名										平成 年	分	医	療費の明	細書		
								この明細書は、申告書と 一緒に提出してください。				住 所				
								□ 氏名 <u> 住除の対象となる医療費の内訳 </u>								
医療を受けた人	続柄	病院・薬局などの	所在地・名称	登除の対象とな 治療内容・医療品名など	る医療費の内訳 支払った医療費	左の75生命保険や社会保険 などで補償される金額 円		医療を受けた人	続柄	病院・薬局などの	听在地	· 名称	注集内容・医療品名など	支払った医療費	」左の75年軍隊映や任芸隊 などで補塡される金利	
						\vdash										
	合		計		A	В			合			計		A	В	
上の明細については 空除額の計算】	は、適宜の)用紙に記載の上、同封	して提出していた	とだいても差し支える	りません。			※ 上の明細についてに	は、適宜σ	D用紙に記載の上、同封!	ノて提出	出してい	ただいても差し支えあ	りません。		
支払った医療費 (合計) 円 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日								支払った医療費	(合計)	円	A] -	 申告書第二表の「所	 そのら差し引かれ	」 身から差し引かれる金額	
保険金などで 補填される金額 円 B ★ に関する事項」欄の医療費控除に転記します。							保 険 金などで 補塡される金額		Щ	B 【 に関する事項】欄の医療費控除に転記します。						
差引金額 (差引金額 (<u>A</u> - <u>B</u>)] [申告書第一表の「所得会 (注)次の場合には、そ ・退職所得及び山	a management and a second and	なします。		
所得金額の合計額 円 D ← i はかに申告分離課税の所得がある場合 その 所得金額(特別控除前の金額) なお、損失申告の場合には、申告書第四表(損失申告用)の 「4 繰越損失を差し引く計算」欄の窓の金額を転記します。								所得金額の合計額 D ×0,05 (赤字のときは0円)			D		・ほかに申告分 所得金額(特別)	↑離課税の所得がある場合 その 別控除前の金額) の場合には、申告書第四表(損失申告用)の		
											Е			「4繰越損失を差し引く計算」欄の③の金額を転記します。		
E と10万円のいずれる 少ない方の金額		円	F					Eと10万円のいずれ 少ない方の金額		[1]	F					
医療費控除額 (C-F)	(最高2	00万円、赤字のときは0円)		申告書第一表の「月 医療費控除に転記し		れる金額」欄の		医療費控除額 (C-F)	(最高2	200万円、赤字のときは0円) 円	G		申告書第一表の「所 医療費控除に転記し		1る金額」欄の	